

セグロウリミバエが発見されました！

令和6年3月以降、沖縄本島地域（中北部）で、海外から侵入した農作物の害虫**セグロウリミバエ**がトラップ調査により相次いで発見されています。
本種が定着すると農作物に大きな被害を及ぼす恐れがあるため、防除を実施しております。皆様の**防除へのご協力をお願いいたします。**



体長 8 ～ 9 mm

セグロウリミバエ



体長 7.5 ～ 9 mm

ウリ科果実から
出てきた**ウジ**(幼虫)

寄生する果実



防除のおもな内容

- 1) 寄主植物の除去を行っています。
* 家庭菜園や野生植物も対象となります。
* 所有者の同意を得て行います。

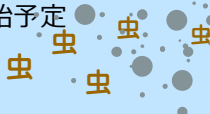


畑での除去の様子



- 2) 寄生果発見地周辺で
殺虫剤を散布します。
* 人畜に対して安全性の高い
薬剤を使用しています。

- 3) セグロウリミバエの
不妊虫を大量放飼します。
※ 2025年6月順次開始予定



- 4) トラップや
誘殺板を
増設します。



セグロウリミバエと他のミバエ類の見分け方

セグロウリミバエと他の主なミバエ類



セグロウリミバエ
(翅に黒い斑紋なし)



ウリミバエ
(翅に黒い斑紋がある)



ミスジミバエ

翅(はね)に、
くさび型の黒い斑紋が
ないのが
セグロウリミバエだよ！

※ ウリミバエは1993年に根絶されていますが、海外からの侵入防止のため、
現在でも不妊虫を大量に放飼しています。



- ▶ 北部農林水産振興センター農業改良普及課 : 0980-52-2752
▶ 中部農業改良普及センター : 098-894-6521
▶ 南部農業改良普及センター : 098-889-3515

セグロウリミバエのまん延を防ぐため・・・

生産者(農家)の皆様へのおねがい



- ①施設栽培では、防虫ネットのメンテナンスや入口の二重カーテン等で虫の侵入を防ぎましょう

(他の病害虫の防除にもつながります)



- ②栽培の終了した作物は、速やかに片づけましょう

放置された果実からも多くの幼虫や蛹が見つかっています！



収穫後の畑に果実を放置しない！

- ③不要な果実は集めて埋設するか、ビニール袋に入れて密閉し虫を死滅させるなどして、虫の侵入拡大を防ぎましょう



→ビニール袋に入れてねじって固く縛り、テープでしっかり閉じて密閉する

- ④適切な薬剤防除により虫の侵入を防ぎましょう



★植物防疫法に基づき散布できる農薬のリストがあります。(侵入地域に限る)

★詳しくは下記連絡先にお問い合わせください

- ⑤もしウリ類果実の中にウジ(幼虫)を見つけたら、すぐに下記に御連絡下さい。



詳しくはこちら！



沖縄県病害虫
防除技術センター
ホームページ



連絡先

- ▶沖縄県病害虫防除技術センター : 098-886-3880
- ▶北部農林水産振興センター農業改良普及課 : 0980-52-2752
- ▶中部農業改良普及センター : 098-894-6521
- ▶南部農業改良普及センター : 098-889-3515